

埼玉県立浦和第一女子高等学校



< ICTを活用した探究学習の支援—図書館活動 >

団体・学校の特徴

明治33年の開校以来、現在に至るまで120年にわたり、埼玉県女子教育のトップリーダーとして、国内外で活躍する4万人余りの卒業生を輩出。教養に溢れ、人間性豊かな、品格ある女性の育成を目指し世界で、大きく羽ばたく、魅力的な女性を育てています。

所在地(市町村名)

さいたま市

生徒数

1073名

活動期間

1年6か月

活動内容

新型コロナウイルス関連の臨時休業より、図書館では生徒の読書・学習活動を止めないために、電子書籍の導入を含め、図書館のICT化を推進しました。令和3年4月から学校のホームページに図書館のページを作成し、図書館の利用案内、図書館ブログ、蔵書検索、電子書籍のページにアクセスできるように整理。図書館の蔵書検索ページでは新着図書を掲載するだけでなく、授業の内容にあわせたブックリストをその都度UPし、生徒が活用しています。また、Googleクラスルームに図書館ルームを開設し、「情報検索の手引き」などの動画をUPし、生徒の探究活動を支援しています。令和4年4月からは、予約・督促の連絡もメールで行うようになり、図書館業務をペーパーレス化しました。

特徴的な活動

図書館ホームページ



ペーパーレス
が実現!

探究活動の支援内容

【1学年】

ログイン方法説明(3月) 図書館オリエンテーション(入学式翌日) / 図書館蔵書検索のマイページの説明・クラウドの利用方法/新聞データベースの利用方法/国立国会図書館サーチの利用説明など/図書館クラスルームの開設/各学年、図書館Classroomに動画をUP/情報メモの書き方/情報リテラシー・正しい情報の入手やICT活用についての講義。

【2学年】

生徒はグループで一年間かけて自分のテーマを決めての探究活動/担当教諭と連絡、調整をとりながら、活動を伴走/思考ツールの提供など、必要に応じて情報提供/レポートのまとめ方指導など。

蔵書検索サイト



電子書籍



【浦和一女図書館の概要】

- ・年間増加冊数 約1,500冊
- ・令和3年度貸出冊数 44,498冊 (生徒一人当たり37.8冊)
- ・教職員貸出 2,183冊)
- ・令和3年度電子書籍貸出 561冊
- ・貸出日数 214日
- ・新聞 5紙・雑誌 16タイトル購入
- ・新聞データベース導入 ・授業利用時間 144時間)

一女図書館を活用した学びの体系

一女図書館を活用することによって、授業と連携しつつ生徒にわたる情報活用能力を育成し、探究心を身につける。また、読書活動によって、豊かな人間性を身につける。大学入学者、大学図書館を活用し、研究活動を行う能力を育成する。



- 学校図書館の機能を理解する
- ・一女図書館の活用方法と図書館のサービス内容について理解する。
 - ・図書の種類、配架のしくみについて理解する。

言語能力の育成



- 情報収集能力を身につける
- ・メディアの種類を理解し、情報を収集する力をつける。
 - ・収集した情報を記録する習慣をつける。

メディアリテラシー教育

知財の価値を知るための著作権理解



- 集めた情報を整理し、まとめる力をつける
- ・思考ツールを活用し、情報を整理する。
 - ・レポートや論文の書き方、参考文献の書き方を学ぶ。

在学中に公共図書館を知らせるとともに読書活動の習慣を醸成し学習への意欲を

教務部、探究学習部と連携し
生徒の学びを支えています。